

# 学園だより

温故  
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北湊学園

JOYO-HOKUZEI compulsory education school

第5号 令和5年8月25日発行

校長 尾島 義弘

## 令和5年度重点目標 「自分の考えをつくり伝える子どもの育成」

児童生徒のみなさん、夏休みは楽しい思い出をつくることはできたでしょうか。

7月20日(木)の全校集会では、大きく二つの話をしました。一つは上陽北湊学園はあいさつが素晴らしい、よく言われることについてです。あいさつ運動が行われましたが、このような取組がしっかりとしたあいさつができる文化を創っていると思います。あいさつはぜひ続けてほしいです。二つは、夏休みの過ごし方について、今年度の重点目標である「自分の考えをつくり伝える」の実践についてです。どんな夏休みにしたいか、目標、計画を「考え」たり、宿題(作文、絵・ポスター、日記など)についてはまずは自分の力で自分の考えを「伝え」たりしてほしい。また、日頃できないお家のお手伝いをし、感謝の気持ちを「伝え」ましようという話でした。児童生徒のみなさん、どうでしたか。

さて、今日から前期の後半がスタートしました。気持ちも新たに、前期前半の自分から少しでも成長できるように、目標を持って取り組んでいきましょう。

## 平和集会 ～戦後78年、次の世代へつなぐために～

8月4日(金)、生徒会による平和集会をオンラインでおこないました。原爆・戦争の悲惨さを通して平和の大切さを願い、戦争や不正義を許さない心情を養うために、生徒会が主体となって自分たちで調べたことを伝え、そして、絵本の読み聞かせを行いました。最後に、一人一人が平和への願いを準備されたメッセージカードに書き、多目的ホールに掲示しました。



読み聞かせを聞いている様子

## 7月の授業参観

7月7日(金)、1～8年生の授業参観を行いました。それぞれの学級で人権学習を行いました。また、9年生は八女近隣の高校の先生方による高校説明会を行いました。保護者のみなさま、たくさんの来校、ありがとうございました。



2年生の授業の様子



一人一人の願いを書いた「祈りのハト」

## 中体連大会の結果

7月3日(月)～6日(木)、中体連八女地区大会が行われました。大雨の影響で開催が延期される中、それぞれの種目が実施されました。9年生にとっては最後の大会でした。仲間とともに頑張る姿に付けた技術やチームワークを発揮し、最後まで諦めない姿に感動しました。結果を紹介します。



筑後地区卓球大会の様子

野球部:トーナメント初戦突破するも2回戦で惜敗。

卓球部:団体戦は男女とも予選リーグで惜敗。

個人戦で牛島明さんが筑後地区大会出場

剣道部:女子個人戦で小塩和愛さんが優勝。

小塩和愛さん 幸喜聖那さん、杉島絢音さんの

3名が筑後地区大会出場

女子団体も筑後地区大会出場

男子個人で平田煌さんが筑後地区大会出場

男子団体は3位。筑後地区大会では6位に入賞し、見事に県大会出場。



筑後地区剣道大会における男子チーム



## 八女地区青少年弁論大会

7月9日(日)、八女保護区保護司会主催の弁論大会が八女文化会館にて行われました。当日は中学生の部と高校生の部があり、中学生の部には八女地区すべての学校から14名が参加しました。本校からは、8年生の吉原太智さんが参加しました。吉原さんは、「いじめをなくすために考えたこと」と題して自分なりに考えたいじめをなくすために私たちが心掛けることについて堂々と発表することができました。



壇上で堂々と発表する様子

## 夏休み学習会 ～先輩方がボランティアとして教えてくれました～

7～9年生において、夏休み中に学習会が行われました。この学習会には、本校の出身である学生や高校生の先輩方がボランティアとして参加してくれました。ボランティアは本校が地域学校協働活動の一環として独自に取り組んでいるものと、八女市が行っている高校生ボランティアの両方を活用しました。短い期間ではありましたが、卒業後の進路選択に備えて、自分のペースで真剣に学習に取り組むことができていました。



ボランティアの方からわからないところを教えてもらっている様子